

# 平成30年度 文京区立金富小学校 授業改善推進プラン

## 第2学年

教科	指導上の成果と課題の分析→	授業改善の具体的な方策
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度末の達成率は94%と高かった。しかし、話の内容を正確に聞き取ることに課題がある児童が多い。 【話すこと・聞くこと】</li> <li>・語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書くことに課題がある。 【書くこと】</li> <li>・昨年度末の達成率は97%と高かった。しかし、文章を読んで感じたことや分かったことを共有することに課題がある。 【読むこと】</li> <li>・昨年度末の達成率は96%と高かった。しかし、助詞の使い方、句読点の打ち方、かぎの使い方に課題がある児童がいる。また、既習漢字について、筆順に従って丁寧に書くことが苦手な児童がいる。また、新出漢字がたくさん出てくるので習得できない児童がいる。 【言語事項】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞くときは話している人を見ること、話すときは聞く人の方を見ることを徹底させる。内容を正確に把握するために尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う機会を多く設定する。</li> <li>・身近なことや体験したことを報告したり、観察したりしたことを記録したりするなど、見聞きしたことを書く活動を取り入れる。その際、はじめ、中、終わりを意識してどの内容をどの順番で書くか、構成を考えてから、書くようにする。また、お互いに読み合い、相手に伝わったか確認する。</li> <li>・読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合ったり、演じたりする活動を取り入れる。</li> <li>・語と語、文と文のつながり方やかぎの使い方、句読点の打ち方について、電子黒板等ICT機器を使って指導し、書く活動を行う。漢字の学習においても、ICT機器を使って筆順を確認する。日頃から文を書くときは既習漢字をできるだけ使うよう意識させる。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度末の達成率は98%と高かった。しかし、立式はできても、自分の考え方を友達に分かりやすく伝えられる児童が少ない。 【数学的な考え方】</li> <li>・昨年度末の達成率は98%と高かった。しかし、たし算、ひき算の筆算で、繰り上がりや繰り下がりがある場合の計算の仕方が身に付いていない児童が10%程度いる。 【技能】</li> <li>・昨年度末の達成率は98%と高かった。しかし、かさの単位（ミリリットル(mL)、デシリットル(dL)、リットル(L)について、およその見当を付け、単位を適切に選択するのが苦手な児童が16%程度いる。 【知識・理解】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で考えた式に対して、その式を立てた理由をノートに言葉で書かせ、小グループをつかって、考えを伝える場を設定しながら、表現力を伸ばしていく。</li> <li>・計算カードや学習プリント、東京ベーシックドリルを効果的に使い、基礎的な計算力を高める。</li> <li>・日常場面の中で具体物を取り上げ、目の前で水を入れる体験的な活動を取り入れ、数量を見いだせるようにする。</li> </ul>

<p>生 活</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植物を大切に育てようとする意欲をもてない児童が（10%程度）いる。【関心・意欲・態度】</li> <li>・ 観察したことを具体的に表現することが難しい児童が見られる。【思考・判断・表現】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野菜を収穫する機会や、植物に触れる機会を多く与え、自然に関わっていく意欲を高める。</li> <li>・ グループで交流することや、キーワードを提示することでたくさんの気づきを取り上げ、具体的に表現する手立てとする。</li> </ul>
<p>体 育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運動が好きと答える児童が多いが、運動経験の個人差が大きい。【関心・意欲・態度】</li> <li>・ 活動の中でルールを守らず、勝ちにこだわりすぎてしまい、他者を思いやる気持ちが疎かになってしまう児童がいる。【思考・判断】</li> <li>・ 一定の速さでのかけ足を続けることが苦手な児童がいる。【技能】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常的に体を動かすことのできるゲームや遊びを紹介し、意欲的に取り組むことができるようにする。</li> <li>・ 活動に見通しをもたせ、事前にルールやマナーを確認してから活動に入る。また、ルール・マナーを守っている児童を褒めることで、望ましい態度が身に付くようにする。</li> <li>・ 外遊びの日常化させることで、鬼ごっこなどの遊びを行う機会を増やし、体力の向上を図る。</li> </ul>